



骨寺村莊園
Honedera Mura Shoen

骨寺村莊園で夕日を見る会



骨寺村莊園遺跡は、平安時代に中尊寺の莊園であった景観が良好に保全されていることに価値を認められています。さらに、地元では中尊寺とつながりの深い寺があったとの伝承が残っており、莊園であったこと以上に中尊寺や浄土思想と深い関係があると信じられています。

そのひとつとして、本寺地区では春分の日と秋分の日には、慈恵塚の方向から朝日が昇り、中世に信仰を集めた山「栗駒山」の山頂に夕日が沈みます。中世莊園の里でゆったりとした空気に触れながら靈山に沈む夕日を見て、西方浄土の世界を感じてみませんか？

と き 平成23年9月23日(金) 午後3時～

日 程

- 14:45 受付開始
(骨寺村莊園交流館“若神子亭”)
- 15:00 開会
- 15:10 講話
中尊寺大長寿院 菅原光中住職
- 16:45 要害橋移動
- 17:00 夕日観察会
- 17:30 若神子亭へ移動 閉会

参加お申込み

- ◆お申込み方法
下記お申込み先へFAX(別紙申込用紙ご利用下さい)、電話、メールにてお申し込みください。
- ◆お申込み締め切り
9月19日(月)
- ◆参加費 無料

主催:本寺地区地域づくり推進協議会

共催:骨寺村ガイドス運営協議会

後援:一関市

【お申込み先】骨寺村莊園交流館“若神子亭”事務室(担当:佐藤)

岩手県一関市巖美町字若神子 241-2

TEL・FAX(兼用) 0191-33-5022

メール honederaaws@bz03.plala.or.jp